

## 2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 2 月 17 日作成)

委員会名	耐用年数予測手法小委員会	主 査 名：本橋健司
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (耐久保全運営委員会)	委員長名：嵩 英雄
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	<p>建築物の耐用年数予測手法に関して国内外の資料調査を行い、現状調査レポートを作成する。また、レポートをテキストとして、講習会あるいはシンポジウムを行う。また、耐久設計に関する ISO による規格化に対し支援活動を行う。</p> <p>2003 年度：耐用年数予測手法の調査（国内指針、国際規格、海外規格等） 文献の整理</p> <p>2004 年度：耐用年数予測手法の調査（国内指針、国際規格、海外規格等） 各種予測法の整理、実例調査 調査報告書の骨子検討</p> <p>2005 年度：耐用年数予測手法の調査（国内指針、国際規格、海外規格等） 調査報告書の第 1 次案完成</p> <p>2006 年度：最終調査報告書の取りまとめ シンポジウム（または講習会）の開催</p> <p>なお、ISO 規格化への支援は常時実施する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>本橋健司(独立行政法人建築研究所)                  榎木堯((財)ベターリビング)                  井上照郷(日本建築仕上材工業会)                  近藤照夫(ものづくり大学)                  鹿毛忠継(国土技術政策総合研究所)                  中島正夫(関東学院大学)                  槌本敬大(独立行政法人建築研究所)                  兼松学(東京大学)                  山本佳城(宇都宮大学)</p>	
設置 WG (WG 名:目的)		
2003 年度予算	160,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	委員会の趣旨説明、活動内容の確認(2003.8.6 4名) CIB W80 や ISO/TC59/SC14 の資料調査(2003.10.1 5名) CIB W80 や ISO/TC59/SC14 の資料調査(2003.12.17 5名) CIB W80 や ISO/TC59/SC14 の資料調査(2004.2.12 7名)
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 耐用年数予測手法に関する国外の文献を調査し、その内容を検討した。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 小委員会の開催回数が当初見込みより、少なかったが、海外の重要文献等を収集検討することができた。
その他評価すべき事項	なし